

豊橋技術科学大学
第12回「未来ビークルリサーチセンターシンポジウム」
交通事故死亡者ゼロを目指した知的予防安全技術

日時：平成22年1月21日（木） 13:30～

会場：豊橋市民センター カリオンビル6F 多目的ホール（〒440-0897 愛知県豊橋市松葉町2-63）

後援：豊橋市、田原市、豊橋商工会議所、田原市商工会

協賛：（社）自動車技術会中部支部、（社）計測自動制御学会中部支部、（社）日本機械学会東海支部
（以上依頼予定）

国立大学の法人化を受け、平成16年12月に弊学に開設致しました「未来ビークルリサーチセンター」は、文部科学省ならびに豊橋市、田原市より頂いた支援を基に、統合学術研究拠点として独自の連携融合事業を展開するとともに、重点研究課題を定め研究を推進して参りました。

本センターでは、重点研究課題のひとつである予防安全に関する講演会を「交通事故死亡者ゼロを目指した知的予防安全技術（仮）」と題して開催いたします。本テーマは、名古屋工業大学、名古屋大学、豊橋技術科学大学をはじめとした愛知県内の大学・研究機関・企業とが連携して取り組む「愛知県知の拠点事業」の研究会として、連携協力体制を構築してきております。今回は、本組織の中心的役割を担う4名の研究者によるプロジェクトおよび研究シーズとその応用事例をご紹介頂く予定です。

本学が豊橋市、田原市の交通安全実現に寄与できるよう、本シンポジウムを通じて取り組んで参ります。地元企業等の皆様のご参加・ご賛同をお待ちいたしております。

◇プログラム

- 13:30-13:40 開会の辞 未来ビークルリサーチセンター 安全コア 教授 章 忠
- 13:40-14:20 基調講演
岩田 彰 氏（名古屋工業大学 教授）
「産学連携による知的個性化予防安全技術研究開発
ーヒューマンエラーに起因する交通死亡事故ゼロを目指してー」
- 14:20-15:00 講演1
章 忠 氏（豊橋技術科学大学 教授）
「インディビジュアルセンシングー ドライバ個性の抽出とセンシング技術」
- 15:00-15:10 ブレイク
- 15:10-15:50 講演2
武田 一哉 氏（名古屋大学 教授）
「インディビジュアルモデリングー ドライバの個性とそのモデル化」
- 15:50-16:30 講演3
梅崎 太造 氏（名古屋工業大学 教授）
「インディビジュアルセーフティ評価・HMIー ドライバの評価と運転支援」
- 16:30- 閉会の辞

◇参加方法

下記内容記載の上、FAX もしくは E-mail にて **1月18日まで**に 参加お申込みください（参加費は無料）。

参加申込み

第12回 未来ビークルリサーチセンターシンポジウム に参加申込みいたします。

お名前：

ご所属：

ご連絡先： TEL

E-mail

◇参加申込み先・お問合せ先

豊橋技術科学大学 未来ビークルリサーチセンター 安全コア（担当：今村）

FAX：0532-44-6690 E-mail：fvrc@is.pse.tut.ac.jp TEL：0532-44-1293